



昭和十五年十月八日

西貢地方ニ於ケル對日感情及一般情勢



海軍

(封筒裏)

0310

西貢地方ニ於ケル對日感情及一般情勢

西貢ニ於ケル反日情勢及ドゴール派ノ動向並ニ一般情況ヲ

視察ノ爲メ派遣セル佛人(註)ノ報告概要

印度支那産業会社

一、一般情勢

西貢地方ニ瀰漫セル反日感情ハ驚クベキモノシテ反日的ナル部分ニ至程  
 ナル是等ノ反日空氣ヲ醸成シタ要因ハ佛國ノ對日政策ト華僑ノ策  
 動ニヨルモノナル。日支事變後佛國ガ執ツ多親支反日ノ政策ハ日本  
 進攻ニ比例シテ度合ヲ益シ其手段モ苛酷トナツタ。又西貢ニ於テハ支  
 那人ガ書記會計係倉庫番等トシテ各商社ニ働キテ居ナイ處ハナク  
 且ツ全市ニ散在スル支那商人ガ反日宣傳反日空氣傳播ノ細胞トナ  
 ツテ居ル殊ニ本年七月ノ日本進出以來ハ汎エル言論機關ヲ動員シ  
 各職業部門、佛人及華僑ガ必死ニ反日工作ヲナシタ。之レニ對シ

海軍

日本側ハツソ對抗工作モナサズ成行委セリ状態テアツタカラ現在如何全  
面的反日情勢ヲ誘致シタコトハ當然ノ帰着ヲ示スル。

二. 西貢ノ佛人

西貢ニ居住スル佛人ハ之レヲ三大別スルコトガ出来ル。即チゴリスト派、ペタン派、  
中間浮動派ナル。ゴリスト派ハ中心ノ経済界ノ主要人物ヲ網羅シタモノナリ。  
之レニ言論機關ノ大部分ガ追従シテ居ル。主ナルモノトシテハ佛亞石油系統極  
東金融系統、印支銀行系統等デ新南トシテハラテベツシユ紙アナルシヤル  
紙等ガ牛耳ツテ居ル。ペタン派ハ現職官吏ノ派デ彼等ハ現在地位立場カ  
ラペタン政府ニ隸屬シ居ルシ又現在待遇ニ満足シ今更ゴリスト派トナツテ  
現状打破ヲ行フコトハ直々ニ彼等ニ損害ヲ與ス結果トナルデ出来得ルコト  
ナリ。現状ノ儘大勢ニ順應シタイデス。中間浮動派ハ一般在住佛人ヲ政治ニ  
無関心デアリ。極端ナル個人的功利主義ヲ勢力盛ニナル方ニ浮動シテ眼前ノ  
利益ヲ追フモノナル。約三五〇〇ノ在留民由佛人大多數ヲ占メテ居ル。次ニ

「コシカ以、一派デズ其ノ數ハ多クナイガ熾烈ナル反ペタンニアワテブリスト  
派ノ先鋒ナル彼等ガ西貢ニ於ケル反獨伊反日尖銳分子デアルトハ注  
意スベキ矣テアル」

三、華僑及安南人

華僑ハ實ニ厄介ナル存在デアアル數ニ於テ財力ニ於テ西貢ノ政治經濟ヲ  
動シテ居ル元來華僑ハ度胸ヲ政治運動ニ金ヲ出シテ手段ヲ探バズ實  
行スル而シテ此等ナル事柄ヲモ針小棒大ニ駭ギ廻ルモノデアアル乍併、常ニ  
表面ニ出ルヲ忌避シテ裏面ヲ冷笑的態度ヲ以テ眺メル上ニ去テ怪奇ナル  
心理狀態ヲ持ツテ居ル前ニ述ベタルガ如ク今市ニ散在スル多數ノ支那人宣  
傳ト細胞ノ役割ヲ務メ其傳波力ハ恐ルベキモノガアル之レガ反日運動ノ  
中心ノ勢力ヲモツテ居リ巧ニ佛人ヲ買収操縦シテ居ルト公知事案  
デアアル。

安南人ノ官吏大會社會ハ現職官吏ト同様ニ現狀維持ヲ願望シテ

(麻兒島樹)

居ルが相当多数、失業智識階級、如何ナル形式ニヨラズ現状打破ヲ要スルニ  
テ居テ雷同附和、主倅ヲナシテ居ル一般大衆ハ實ニ味藪テ只一日  
ノ愉快ヲ貪ルルガデ、何等、政治的意圖ヲ持ツテ居ルヤカラ反日空気が  
中ニ浸レバ反日トナリ親支トナルハ當然ナル。

是等ノ外ニ約一万二千ノ混血兒ト云フ危険ナル存在ガアル彼等ハ佛人ヨリハ幾  
視セシキ人カラハ嫌忌セラレテ一種ノ僻ミト不平ヲ持ツテ居ル而シテ適當  
ナル地位ヲ得ラレナイ不満ヲ現状打破ニ達スルヲ求メテ居ル是等モ反日問題  
ニ便乗シテ反ペタン派トナワテ居ル。

三. 主要人物

ラシエエボルナエル *La Churotaire* 植民地會議長。ラペルシエ

紙社主西工員ニ於ケル英米資本家ノ代弁者ヲハ米國總領事  
フルード、相棒ニナル。彼ハセイ大佐ト共ニカトルウ前總督ヲ擁

護運動ノ中心人物トシテ活躍セシモ、カトルウノ能免後

海軍

(高見高納)

一時失望セル有様ナリシガ英國(シガホール)ノ声援ニヨリ  
 グーリスト派トシテ再ビ猛烈ナル運動シ居レリ  
 彼ノ派ハ在住佛人中ノ有力者(実業界)ヲ殆ド網羅シ居  
 ルガ佛人ノ大部分ニ資本主義ノモノハ眼中ニ利益  
 アルノミテ國家觀念ヲ徒輩ニテ個人的利己的ノ想ニシテ  
 自己ノ利害ヨリ打算ニテ親支親英ニ追従シ居ルハ  
 贅ナリ  
 此ノ派ノ運動費ハ殆ド華僑ノ出金ニヨルモノニシテ相当巨  
 巨額ナリト云ハル。

海 軍

0315

ガネー *Ganesh* 印度支那銀行總監督

印度支那ヲ汎ル經濟問題ニハ切實スヘカサル地位ナリ  
觀カヤルモハガネーナリ彼ハ在留三十五年其ノ勢力ハ官  
國ニテ全印度支那ヲ蓋フモノナリ性格的ニ正統派ノ銀行  
業者ナリ 彼絶対的親支論者ニシテ從ツテ日本嫌ヒ  
トフハ當然ニシテ金融關係ヨリ本質的ニ英米資本  
本國ノ番頭テアリ現地的ニ親支派ノ統領デア  
近來日本進駐以來稍々態度ヲ灰色トセルガ夫レハ  
立場上ノ迷彩ニシテ實際トシテモ正統派ト連帶シテ  
反日派ヲ牛耳ツテ居ルニトハ周知ナル事實デア  
彼ハ同銀行ノ接慶紙アルパルシヤル紙ヲ通シテ親支ヲ作  
ニ觀中シテ居ル之ハ番上銀行等ノ英國系銀行ノ本國  
資本中関ハ義理ニテアルト云ハレテ居ルガ實際上彼ノ

(原典より)

海軍

頭腦ニ日本人ト對等ノ立場ヲ友好的ナル場合ハ日本人ニ漸次  
侵略セシムコトヲ度レ政治的ニ世カテ經濟的ニ有力ナリ  
且ツ面倒ノイ支那人ヲ牛耳ル方カ容易デアリト信じて  
居ル

アルゲン  
最近日本ノ新聞記者ト會員ニテ親日的ノ語ヲシテ

ト云フコトヲ彼ハ西貢ノ在位佛人ハ軍事的不論  
經濟的ニモ日本ノ進出ヲ希望シテイ夫レハ日本ノ進  
出ハ自己ノ商業的個人的立場下地位ヲ失フモノデ  
ルト云ツテ居ル彼ハ佛人ハ當然佛印ニ於テ優先的地  
位ヲ占ムベキモノデ日本人ガ吾々ノ經濟問題ニ口ヲ出ス  
必要ハナシト豪語シテ居ル彼ハ猶太人ニテアリシ  
ノ支那表トシテ財界ノ重鎮デアリ反日中心デアリス

海軍



ハ汎汎角度カラ否是ニ得ナイ處デアル

ピロシ

*Piracy*

極東金融會社總支配人

極東金融會社ハ佛國資本限ノ東洋投資會社  
デ日本モ小林順一郎氏ヲ社長トスルM.N.中心會社ヲ設  
立シテ居リ知日派ト思ヒタガ彼ニ面會シタ時ニ彼ハ日  
本ト直接ニ交渉ヲモツトシ必要トシナイト言明シタ  
彼ノ關係事業ハ保護栽培ニ於テモ生産者トシテ  
直接ニ日本ハ販賣スルトヲ希望シナイ 一度市場ニ  
出タモノガ日本ニ賣レルハ仕方ガナイガ米國ト提携  
スルトガ合理的デ日本ヲ相手トスルコトハ直平ニテアル  
政府ガ如何ナル協定ヲスルカ五五々々同知シタイコトデ吾々  
ハ獨自ノ立場ト見解ニテアルト友ウナイ政府ノ態度  
ヲ踏ニシテ居ル

(海軍部)

海軍

0318

四結論

西貢ニ於テ対日感情ノ悪化ハ既ニ如何ニ方法手段ヲ以テシテモ牢固トシテ折開シ難キモノトシテ西貢ノ現勢カ旅ヲ絶滅スル以外ニ方法ナシト思ハル 現下ノ情勢ニ於テ現勢カト協商ヲヤサシトシテモ徒勞タルコト瞭カナルニ彼等ヲ一掃シ新人ヲ起用シテ新組織ヲ作ルコトニ努力スベキモノト考フ 要スルニ西貢ハ個人主義ノ集塊ニ過ギズ一人トシテ眞ニ國ヲ愛スルモノナシト斷言シテ過ケキモノナリ

乍併ニ實際問題トシテゴリスト派ヲ支持スル實質カハ彼等自身ガ何物ヲモ有スルモノ非スシテ其背後ハ新嘉坡ヲ以テ裏衣打セラレ居リ 西貢ガ若シ日本ト合流スレバ直ニ爆撃機ニ進エトスヘシトノ英國側ノ

(五見島納)

海軍

(海軍)

宣伝ガ真シヤカニ流布セシテ居ル英國ノ平ガ暹羅ヲ  
動カシ西貢ヲ抑ハ暹羅灣ヲ掩クテ居ル事其  
カ脅迫甘言ヨリ自由ニ操縦サレテ居ル事交易  
ニ判断ニ得ル處デアル

(註)

本文筆者ハ印支産業界中人社員ニシテ元河内特  
高部ノ騰者タリシモノナリ

西貢ニ於ケル主要人物等トシテ會談内容中國内  
治安問題其他情報ハ有略ス

海軍

0320